



大きな龍と小さな龍 ～2つの神輿が踊り舞う～

10月6日に丹生川上神社上社（迫）で例大祭が執り行われ、多くの参拝者が集いました。境内では神事が行われ、奉納行事として、舞楽演奏（南宮雅楽会）、空手演武（極真会館吉野郡支部）、大正琴（はなみずき）、和太鼓（ちびっこ龍幻）、コーラスなどが行われました。

最後のお餅まきではこどもからお年寄りまで、みんな必死になって拾っていました。

● 主な内容 ●

なんゅう祭	2～3
第56回村民体育大会	4
吉野杉刻字	10
予防接種	12
へき地巡回治療	13



広報かわかみ

平成25年11月11日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、自然と一体となった産業を育んで山と水を守り、都市にはない豊かな生活を築きます。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。
（毎号1項目ずつ掲載していきます。）

南部地域産業復興推進大会

「なんゆう祭」を開催します

～ 開催 内 容 ～

11月23日（土）

11月24日（日）

.....「大滝ダム」ダムサイト会場.....

- 南部地域市町村物産展 10:10～15:00
吉野郡、五條市12市町村のうまいものや特産品などを販売。

- 村弁王（村おこし弁当）決定戦
11:00～13:00
奈良南部に山ほどある「うまいもの」を多くの人々に知っていただくため、村弁王決定戦を開催します。

- 大滝ダム紅葉ハイキング
10:30～14:00
大滝ダム見晴らし台⇒下山⇒ダム沿いを散策します。

- ゆるキャラ大集合
せんとかんや県内南部地域のゆるキャラ達が集合します。

- そまびと大会 10:15～15:00
詳細は次のページで説明します。
- 親子ピッツア（ピザ）教室
10:30～11:30（受付は終了しました）



- 和太鼓演奏 ①10:20～ ②13:45～
①川上村・吉野町、②野迫川村の順で演奏される迫力のある和太鼓をお楽しみください。



- ルシャナショー 11:00～ 12:30～
奈良県在住の学生ご当地ユニット「ルシャナ」が会場を盛り上げます。

11月23日と24日に紀伊半島大水害からの復興と、南部地域特産品の振興、地域の風土・歴史・文化に根ざした魅力を発信する「なんゆう祭」を開催します。当日は、南部地域12市町村の物産展や、8年ぶりに開催されるそまびと大会、大滝ダムの見学会など、盛りだくさんのイベントを実施します。

やまぶきホール会場



- 第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～
プレイベント海づくりフェスタin川上
23日はあゆの放流、24日はあまごの放流を行います。
- カヌー体験教室（受付は終了しました）
①9:30～12:00まで、②13:00～15:30までの2部制です。
- 逸村逸品展 10:00～16:00
かつての「一村一品」から「逸村逸品」へ。スローライフ時代の逸品が、全国から100点一同に会します。

- スローライフフォーラムin水源のむら川上 13:00～16:00 ※24日のみ
十津川村・野迫川村・川上村の「村づくりプロジェクト」の発表や基調講演、パネルディスカッションを行います。

懐かしのあの競技……そまびと大会復活！

第20回まで続いたそまびと選手権が、8年ぶりにそまびと大会として復活します。

1チーム3名1組の団体戦（選手は高校生以上）で、全20チームが予選を争います。

・役場周辺

・健民グランド

当日、各駐車場から会場行きのシャトルバスを運行しています。会場周辺の駐車場は混雑が予想されますので、以下の駐車場をご利用ください。

予選種目は…（各100点満点）

①10：15～11：00 丸太転がし競争

②11：00～12：05 丸太早切り競争

③12：05～12：30 ロープ打ち上げ競争

以上の3種目の合計点数が上位3チームが決勝戦に進みます。



決勝種目は…（各100点満点）

①13：00～13：20 立木切倒し競争

②13：20～13：35 丸太早切り競争

以上の2種目の合計点数で優勝チームを決定します。

美味しい特産品や名物が イッパイあるよ♪

ダムサイト会場では12市町村の美味しいものがイッパイ集まります。

【特産品コーナー】

●川上村 草餅・柿の葉ずし

●東吉野村 よもぎ餅・焼き餅

●下市町 梅干し・柿

●五條市 柿の葉ずし・

柿の加工品・野菜・

米・柿・卵・パン

●大淀町 日干番茶スイーツ

●十津川村 プリン・きのこ・めは

りずし・漬物・乾物

●野迫川村 しいたけ・あまご・甘

露煮・乾おかき・素麺

●天川村 山椒みそ・かきもちきりこ・

猪肉缶詰・シホンケーキ

●黒滝村 割り箸・かきもち・素麺・

うどん・そば・山伏カレー

●下北山村 南朝みそ・下北春まな・

さんまずし・めはりずし

●吉野町 こぼし焼き餅・宮滝

しょうゆ・ピンクル

グッズ

●関西電力 海産物販売（23日のみ）

●ならこープ サンドウィッチ・巻

きずし・助六・柿の

葉ずし・いなりずし・

地酒・パン

【フードコート】

●川上村 こんにゃく・豚汁・

ゆずみそ・鮎塩焼き

●下市町 炭焼きしいたけ・

こんにゃく

●五條市 串カツ・豚まん・

炙り豚・鮎塩焼き・

鮎蕎麦・おでん・

とりめし・鮎加工品

●大淀町 日干番茶和菓子

●十津川村 うどん

●野迫川村 にゅうめん・焼きあまご

●天川村 いもぼた

●黒滝村 シシ串・シカ串・

猪コロッケ・

●上北山村 串コンニャク

●吉野町 鹿・猪肉加工品

●ならこープ みたらし・葛餅・焼餅・

葛湯

一銭焼・こんにゃく・

うどん・吉野鹿カレー・

ポップコーン・おでん・

カステラ・卵せん・

フランクフルト・

たこ焼

最近一段と寒さが厳しくなり、
当日も寒くなると思われます。
会場には冷えた体を温める「足
湯」もご用意しております。皆さ
ん是非お越しください。

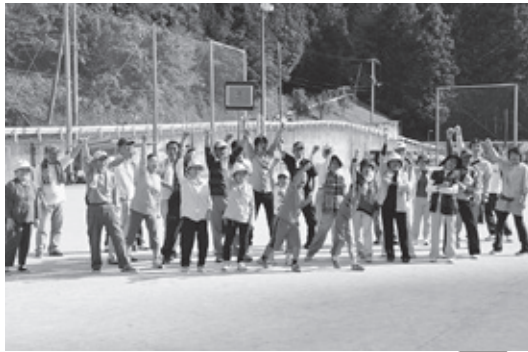
元気なチームに勝利の女神は微笑みました♪ ～第56回 村民体育大会～

10月13日にあきつの小野スポーツ公園（西河）で「第56回村民体育大会」が開催されました。

毎年恒例の「運試しウォーク」・「グラウンドゴルフ」・「パターゴルフ」・「ガラッキー」に加え、「スカイクロス」・「デイスゲッター」・「ラダーゲッター」など新種目がたくさんありました。



血圧は大丈夫ですか？



絶対勝つぞ～～～!!!!



新種目「スカイクロス」ゴルフのフリスビー版のようなものです。



恒例の「ガラッキー」力加減が難しい…



☆結果60個以上入りました☆

また、去年も行った「キックターゲット」は脚力の弱い方でも楽しめるように内容を変更したりするなど、去年とは違った試みがありました。閉会式前に行われた玉入れでは、一番元気な意気込みを見せてくれた赤組が見事優勝しました。今年参加出来なかった方は来年是非参加してください。



日ごろの練習の成果は…



若い子には負けないぞ!!

新種目「デイスゲッター」フリスビーで的を射ぬくゲームです。



各部門の優勝者は
次のとおりです。《敬称略》

◎キックターゲットの部

優勝 徳田 登美子（東川）

◎ラダーゲッターの部

優勝 栗山 満（迫）

◎ガラッキーの部

優勝 森内 太（東川）

◎スカイクロスの部

優勝 森脇 深（中奥）

◎デイスゲッターの部

優勝 杉本 正文（東川）

◎グラウンドゴルフの部

優勝 中平 繁和（高原）

◎パターゴルフの部

優勝 山本 利津子（西河）

◎運試しウォークの部

優勝 坂本 竜也（迫）

◎第6回川上村グラウンドゴルフチャンピオン決定戦

優勝 梶川 五朗（高原）

水のつながりプロジェクト ～稲刈り体験～

10月15日に橿原市田中町で、川上小学校4・5年生の児童6名が「稲刈り体験」を行いました。児童は、6月に自分たちで植えて育った稲を一生懸命刈り取りました。

この事業は、大和平野土地改良区と川上村との協働で昨年から実施している「水のつながりプロジェクト」の一環で、吉野川分水によって繋がっている平野部との交流体験を通じて、水源地の役割を学習するものです。



一生懸命植える...



こんなに立派に育ちました☆

稲刈りの際、初めは上手く刈れなかった児童も途中からコツを掴んだのか、刈り取るペースが早くなっていきました。そして、はさがけ（稲を縛り干す作業）では、束ねて重たい稲を一生懸命運んでいました。

作業を終えた児童は、「鎌を使うのが初めてだったので楽しかったけど、とても疲れた。」と、作業の大変さを実感したようでした。最後に地元の方が、今年取れたお米でおにぎりを作ってくださいると、児童は後の昼食の事も忘れ、ペロリと平らげていました。

この日刈り取ったお米は本村に贈呈され、給食として提供される予定です。

共同開催 水環境に関する講演会 × 源流フォーラム

11月2日に、九度山町ふるさとセンター（和歌山県）にて、吉野川・紀の川流域協議会主催「第9回水環境に関する講演会」と、全国源流の郷協議会主催「源流フォーラム」が協同開催されました（本村は両協議会に加盟）。いずれの協議会も水環境に関する取り組みを進めていることから、初のジョイント企画となりました。

まず、多摩川源流研究所所長の中村文明氏による講演会では、自身が何度も川上村の奥地に足を踏み入れて体験された源流の魅力を熱く紹介され、続くパネルディスカッションでは、吉野川・紀の川沿いの林業、農業、漁業の代表者が登壇し、民間連携による環境保全の仕組み作りを探りました。本村からは樽丸製造の春増薫氏が源流地域の現状を語ってくださいました。



工学実感教室

大阪工業大学 工学実感フェア2013

10月26日に、川上中学校の生徒16名が「工学実感教室」と位置付け、大阪工業大学（大阪市）の工学実感フェア2013に参加しました。

このフェアに参加することにより、子どもたちは、日頃できないモノ作りの体験をしたり、興味深い実験を体験し、楽しく充実した「工学実感教室」を過ごしました。今後もこのような機会を活用し、生徒たちの学習や進路に対する興味・関心を高めていこうと思います。



かわかみくらし体験ツアー

10月19日（土）～20日（日）に「かわかみくらし体験ツアー」を開催し、3組（11名）のご家族が参加されました。これは、田舎暮らしを希望する子育て世代のご家族を対象に、川上村での暮らしの体験や住民の方との交流を通じて川上村の魅力や移住後の暮らしを知ってもらい、本村への移住を促進することを目的に昨年実施しています。



まずは、野菜の収穫体験から



たくさん取れたかな？



しっかり野菜を洗ってます
普段から家でお手伝いしてるのかな



最後は仲良くバーベキュー



ぱくぱく館の方からかき餅を
プレゼント



包丁を持って野菜を切るのはお父さん
これぞまさに主夫ですね

図書館や保育所など
村内の色々な施設を
見学しました



もちろん住まいの
チェックも忘れずに!!
空家にしておくには
勿体ないくらいいい
家です。



今年度かわかみくらし体験ツアーは年3回
実施する予定です。

- 1回目 7月27・28日（実施済み）
- 2回目 10月19・20日（今回実施）
- 3回目 1月下旬（予定）

対象は中学生以下の子がいる世帯となっています。

今回は村でとれる野菜の収穫体験や移住者との交流会、空家見学に焦点をおきました。
3回目は川上村の冬を体感できるような内容で実施する予定です。

賃貸にご提供いただける空家などがございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】役場水源地の村づくり課
TEL 52-0111



最後にみんなで仲良く記念撮影☆
子ども達もとっても仲良くなりました♪

♪ 音楽で心をひとつに ♪

山川亜紀さんと『源流の郷』をもう一度…

10月16日やまぶきホールにてコンポーザーピアノストの山川亜紀さんと川上中学校の生徒が「源流の郷」を合唱し、その録音が行われました。

この曲は本年の3月に執り行われた大滝ダム竣工式典のために、山川さんが作詞作曲してくださった曲で、当日は、山川さんの弾き語りと川上中学校の生徒との合唱をおこないました。

式典後、自然と耳に入ってくるメロディーと子ども達との合唱が聞き手に響いたのでしょうか。「あの歌はCDで出ていないのか」という問い合わせが多数寄せられたことや、子ども達と山川さんがもう一度一緒に歌いたいという希望もあり、それならば合唱したものを録音して活用しようということになり、今回の収録が行われました。

録音された曲は今後、川上村のPR等の機会で使用される予定です。

山川亜紀：プロフィール

大阪音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。各種コンサート・イベント等に、独奏、伴奏、アンサンブル、弾き語り、司会等、多数出演。学校や病院への出張コンサートも行う。

2枚のオリジナルCDをリリース。大阪音楽大学演奏員。神戸音楽家協会会員。



最後に：みんなに「《ありがとう》ってほしい。」

「テスト期間中で疲れて眠いのに一生懸命歌ってくれたことが本当にうれしかった。素直な子が多く、先生の指導も素晴らしいと思う。普段から歌をいっぱい歌っているようなので、これからも色々な歌をたくさん歌って欲しい。」

山川さんから生徒たちへ

生徒から山川さんへ

先日はレコーディングのために、わざわざ川上村まで来ていただきありがとうございました。普段何気なく生活していますが、この歌を通して川上村の良さやダムの大切さを改めて感じました。レコーディングは少し緊張しましたが、一緒に歌えて本当に良かったです。また川上村に遊びに来てください。

川上中学校 2年

岩城 有菜

『源流の郷』

作詞 作曲：山川 亜紀

山肌に芽吹く 木々の膨らみは
やがて 春の生まれる音になる
小鳥のさえずりは 時を告げ
命の水が 流れ出す
神々の宿る この郷の
恵みと苦難の 悠久の歴史
今 新しいページを開く
未来を照らす 光となれ

(※) 源流の郷に生まれ 源流の郷に生きる
命の水を育て 命の水を守る
祈りは天をさし 哀しみ 湖に沈め
未来に願うはただ 人々の幸せ

※リピート

未来に願うはただ 人々の幸せ

教育かわがみ

第11回 教育長通信

◇快挙！ 優秀賞受賞

わが村給食従業員奮闘の成果

来年の秋、天皇皇后両陛下のご臨席を賜るのが通例となっている「第34回全国豊かな海づくり大会「やまと」」の大会弁当コンテストに応募していたわが村の阪上賀津子学校給食栄養士と給食従業員さん（藤田和代・岩崎順子・中村和美）の合作アイディア弁当が、多くの応募数の中から優秀賞（コンクール最高賞）の3点の一つに選ばれました。



◇どんなコンクールですか？

このコンクールは、去る7月10日～9月2日の間、奈良県大会実行委員会が大会PRと大会開催の機運を盛り上げるとともに、奈良県産の食材を利用することによって奈良の美味しい「食」の魅力を全国に発信するために行われたものです。個人・家族・グループなど、どなたでも応募できるコンクールでした。入賞者は、来る11月9日橿原市で開催される「やまと海づくりフェスタinまほろばキッチン」会場で表彰されます。

◇大会参加の楽しみが増えた！

入賞した弁当は、県内外からの大会参加者に提供されます。写真の弁当には、東川のアマゴ、高原のそうめんやこんにゃく、北和田のしいたけや豆腐など川上村の産物や野菜がふんだんに使われています。日頃から、地産地消に取り組んでいる給食献立がベースになっています。

◇おいしい給食づくり

「川上村の学校給食はおいしい」との評があります。様々な学校給食を経験してきている先生たちや転校生からよくその声が聞かれます。子どもたちも給食を楽しみにしています。毎月配られるメニュー表が彼らの一大関心事です。勉強にもそれほど心を向けてほしいと思うほどです。

阪上栄養士と給食従業員さんたちが、限られた経費の中で栄養のバランスを考えながら、「どのような給食にすれば喜んでもらえるか」と常に工夫と努力を惜しまず給食に心を注いでくれているからだと思います。感謝ですね。



11・12月の学校の動き

10 (火)	6 (金)	5 (木)	12 (月)	29 (金)	27 (水)	26 (火)	22 (金)	21 (木)	19 (火)	18 (月)	17 (日)	16 (土)	15 (金)	14 (木)	13 (水)	12 (火)	11 (月)	10 (日)	11 (月)
		家庭教育学級		全校遊び	全校スピーチ	火災避難訓練	校内マラソン大会	がんぼう給食	マラソン試走	遊びの日	委員会活動	山幸彦まつり	見守隊立哨指導	マラソン前検診	人権集会	クラブ活動	家庭教育学級	10日の振替休日	ユネスコ国際交流会
	校内マラソン大会 (1・2年)			マラソン前検診	期末テスト (29日まで)			生徒会勤労 感謝集会	3年学力テスト			歯科検診	3年三者懇談会						

☆小学校

特別校外走

15日・18日・19日・20日

22日・25日

ハロウィングリッシュ

13日・18日・25日

☆中学校

耐寒走

2日・5日



パクパクもりもり給食紹介！

川上村では、昭和39年より完全給食（パン・牛乳・おかず）がはじまり、最初はパン給食だけでした。今では週4回の米飯給食を取り入れ、素材を活かした手作りのおかずと内容の充実した給食になるよう努めています。学校給食が児童・生徒の心の発達に及ぼす影響の大きいことをふまえて、食事場所や食器等の食事環境の整備にも重点を置いています。

1年生歓迎給食

給食室で作っていただいたおかずやごはんをお弁当箱につめて、あきつの小野公園へ行く予定でしたが、あいにくの雨で体育館での給食となりました。縦割り班で1年生を交えて食べる初めてのお弁当は最高においしかったです。

おべんとうのメニュー



おにぎり・エビフライ・ツナのお浸し・竹輪の磯辺揚げ・スパゲッティ・味付けのり・いちご・牛乳



低高別給食

昨年度から始まった低学年と高学年に分かれて食べる給食。パンの時も麺の時もご飯の時も、スムーズに配膳できるようになりました。楽しい話をしながら、賑やかな雰囲気です。月1回、高学年は3階の家庭科室、低学年は2階の集会室を使って実施しています。



青空給食 (またも雨でした)



プール がんばろう給食



運動会 がんばろう給食



全校給食

今年度は児童からのリクエストで、月1回の全校給食を実施しています。毎回いろんなネーミングで実施し、食事後のゲームやインタビューなど、保健・給食委員会の児童が中心となって、全校で楽しい食事の時間を過ごしています。

登録調査員募集

各種統計調査員の候補者となる登録調査員を募集します。登録者は統計調査員研修等に参加し、資質向上に努めていただきます。ただし、統計調査への従事を約束するものではありません。

《応募資格》

- ①村内に居住または勤務する20歳以上65歳未満で調査活動ができる方
- ②調査で知り得た秘密を洩らさず、責任を持って調査活動に取り組める方

《期間12月28日まで》



【問い合わせ先】

役場総務税務課 TEL 52-0111

「頑張ります！」

栗山です」

今回はある講演会でのお話しを紹介します。

少し前に会社を退職した人と街で偶然出会ったときの立ち話です。会社を退職した人は、リタイア後の日々の暮らしを楽しげに語る一方で、「日々の生活に「キョウイク」と「キョウヨウ」が大事だ」といいます。

当然のことのように、教育と教養だと思っていました。が、そうではなく「今日、行くところがある」と「今日、用がある」だとなるほど！

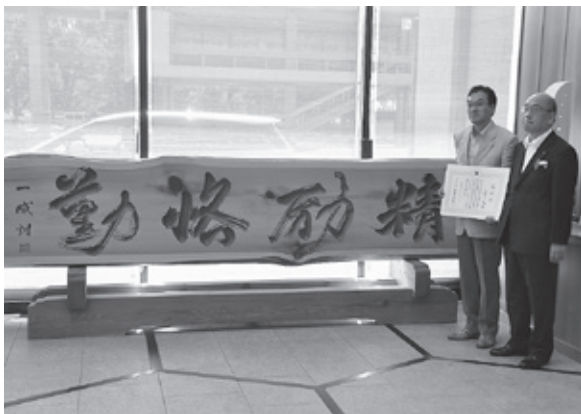
一日の予定がないこと、言い換えれば役割がないことほど張りがなく、寂しいことはないでしょう。

約束どおり6月18日から集落懇談会をはじめ、先月すべての集落を回り終えました。役場（行政）が地域に向くことの大切さと、集落ごとの「持ち味」や魅力をさがす懇談会・寄り合いでした。「みんなで一緒にダム後の村づくり」を進めて行く中で、集落や皆さんの「役割（出番）」が必ずあるはず。集落懇談会で話題になり提案されたことの「つづき」を早速したいと思います。

土井一成さん「吉野杉刻字」を奈良県知事に寄贈

10月1日に奈良県庁で川上村大迫に在住の書家、土井一成さんから荒井正吾奈良県知事に対し、「吉野杉刻字」が寄贈されました。

これは今年の6月末に行われた土井氏の個展に訪れた知事が強く興味をもたれ、土井氏の方から「吉野杉刻字」を通じて県民や観光客の方々に吉野材の良さの情報発信、知名度の向上に役立ててほしいとの意図で寄贈を申し出ました。寄贈した「吉野杉刻字」は樹齢約250年の杉に力強い書体で「精励恪勤」と刻字されており、以前土井さんが知事と対面した際に伺った好きな四字熟語だそうです。



彫刻刀で削っている様子

「精励恪勤」とは…

力の限りを尽くして学業や仕事に励むこと。▽「精励」は力を尽くして努めること、「恪」はつつしむ意で、「恪勤」は、まじめに一生懸命勤めること。「恪勤精励（かっくんせいれい）」ともいう。

文化の向上という側面の一方、県庁玄関の本質空間とも調和し、来庁者の方々に奈良県産材の良さを知っていただく良いPRになると考えています。刻字は当分の間、県庁玄関の入ってすぐ左に展示してありますので、近くを通られた際は、是非ご覧ください。



失敗しながら作った旗が目印

「かわかもんの事務所は
役場のとなりです！」

私たちの事務所は、役場に隣接している労働会館内にあります。事務所の内装は自分たちで模様替えをしました。空き家で使わなくなったテレビ台を本棚として再利用し、川上の材を使用したテーブルとイス（これらは倉庫で保管されていたもの）をお借りして活用しています。

また、事務所の間所が分かるように、役場前に手作りの看板を設置しました。かわかもんがいるときは、事務所の入口に旗を掛けています。

かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



役場前の看板も手作りです！

「協力隊って何をやっているの？」という疑問を少しでも解消できるよう、集落懇談会（きやうらく こんだんかい）に出席し、各地区の行事に参加させてもらっています。でも、その限られた時間だけでは、まだまだ分かってもらいにくいと思います。

そこで、皆さんが役場などへ来た際の空いた時間でも構いません。「かわかもんと話がしたい」という方がいらっしやいましたら、『かわかもんの事務所（部屋）』を覗いてもらえとうれしいです。ぜひ、いろいろな話を聞かせてください。

（松本 麻木子）

清流

川上村にお世話になりました。はや三年が経ちました。

私の両親やそれ以上の年代の方の話を聞きする機会が多く、じっくりと話を伺うと、興味深いものばかりです。

川上村で出会った方々の話の中で、ある方はよく「百聞は一見にしかず、百見は一考にしかず、百考は一行にしかず、百行は一果にしかず。（聞くことよりも見ること、見ることも考えること、考えるよりも継続して行動し、成果をだすこと）」とおっしゃられ、その後、ご自分の経験に基づく話をされます。

よく知っていることわざですが、経験談を話されるにあたり何度もこのことわざを用いられます、経験や実績に裏付けされた話なので説得力もあり、何度も話をお聞きするうちに、このことわざをどれぐらい実践してきたのだから

うか？と時折考えるようになりました。

今年に入り川上村に移り住まったり、足を運ばれる若い方々が増え、彼らが訪れるのを楽しみにされている村民の方々も多くいらっしやるように感じます。

それは、人柄などもあるのかもかもしれませんが、彼らがきちんと誠意を持って行動している努力が伝わっているのではないかと思ってしまういます。

そして、先程のことわざを、若い彼らが実践している最中だと気づき、私も何かしてみたい、それが何なのか霧（もや）がかかっている状態ですが、小さな事でもいいので何かを見つけ挑戦してみようと思うようになりました。

十年後、二十年後、何十年後、自分より若い世代の方々に、「何かを始めるのに年齢は関係なく、自分はこんなことが出来たで！」と、少しでも勇気を与えられるような話をする事ができれば、素敵な人生を送ることが出来るのではないか、と考えている今日この頃です。

O・K

妊娠を予定・希望している
女性も読んでください

～妊婦とお腹の赤ちゃんを病気から守りましょう～

妊婦とお腹の赤ちゃんを感染症から守るために、感染症の抗体検査や予防接種にかかる費用を全額補助します。これまで、風しんに関する費用だけでしたが、新たにインフルエンザと水痘に関する費用も全額補助することになりました。

	抗体検査・予防接種	対象者 ※川上村に住民登録ある方
インフルエンザ	インフルエンザワクチン	妊 婦
風しん	1. 風しん抗体検査 2. 麻しん風しん混合ワクチン 3. 風しん単独ワクチン	1. 平成7年4月1日以前に生まれた妊娠を 予定・希望している女性とその配偶者 2. 妊婦の配偶者と同居の家族
水 痘	1. 水痘抗体検査 2. 水痘ワクチン	妊娠を予定・希望している女性とその配偶者

＜申請時に必要なもの＞

1. 医療機関発行の領収書（抗体検査名・ワクチン名等の記載があるもの）
* 領収書に記載がない場合は、それを証明できる書類
2. 振込先の口座がわかるもの（通帳のコピー等）
3. 認印

【問い合わせ先】 住民福祉課（TEL 52-0111）

内 場 日 の
容 所 時 び
【問い合わせ先】 リズムで遊ぼう 11月18日（月） 10時～11時30分
やまぶき保育園（宮の平）
持ち物 タオル・お茶など
役場住民福祉課 TEL 52-0111
やまぶき保育園 TEL 52-0019



12月1日は「世界エイズデー」です

〈主題（キャンペーンテーマ）〉
「恋愛の数だけHIVを語ろう」

〈即日HIV抗体検査・エイズ相談〉

日 時 平日夜間検査 12月3日（火） 午後5時30分～午後7時30分
休日検査 12月1日（日） 午後1時00分～午後3時00分
常設検査 毎月第2・第4月曜日 午前9時00分～午前11時00分

場 所 吉野保健所（吉野郡下市町新住15-3）

内 容 HIV・エイズに関する相談、血液検査、結果説明

その他 匿名・無料で受けられます。
平日夜間及び休日検査は事前に電話にて予約をお願いします。

【問い合わせ先】

吉野保健所健康増進課感染症係

TEL 0747-52-0551

こんにちは
保健師です



9月10日・12日に村内3箇所で行った総合検診において今年度は、311名の方が受診されました。その内、特定健康診査（ミニ基本健診含む）を受診された方は210名でした。

健診の結果内訳としては、

「異常なし」……111名

「要指導」……72名

「要医療」……127名

という結果で、約95%が生活改善や医療が必要という方でした。

その中でも多いのが、

血糖値の高い方……65%

中性脂肪やコレステロール値の高い方……63%

血圧の高い方……50%

となっています。

これらは少しずつ血管や神経を傷つけていき、動脈硬化などの異常が進みます。要指導と判定された方は生活習慣の改善を、要医療であった方は生活習慣の改善+医

療機関を受診し、大きな病気へと進まないよう対策が必要です。

これらの生活習慣病と内臓脂肪には深い関わりがあります。そのため75歳未満の方にメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の判定も行いました。メタボリックシンドロームは、内臓に脂肪が蓄積するタイプの肥満に「高血圧」「高血糖」「脂質異常」などが重複した状態をいいます。

これは動脈硬化を進行させ心筋梗塞や脳卒中を起こす危険性が高い状態です。

自分では健康だと思っても、病気は身体の中で静かに進行します。

定期的に健診を受け、自身の身体に目を向けてください。健診は毎日の生活習慣をもう一度振り返る機会でもあります。

これからいよいよと過ごせるよう健康づくりに取り組みましょう。



らくらく元気塾

リハビリの専門家（理学療法士）が、腰や膝などの痛みを和らげる方法を提案します。

食事と健康づくりについても併せて行います。

- と き**
- ①11月13日（水）
 - ②11月20日（水） 13：30～15：30
 - ③11月27日（水）※受付13:00～13:30
 - ④12月4日（水）
 - ⑤12月11日（水）

ところ 総合センター2階 研修室

持参する物 運動しやすい服、
上履き、タオル、水筒

内 容 ご本人に応じた高齢者向けの柔軟体操筋力トレーニングのプログラムを提案正しい方法の指導を行います。

★途中参加も大歓迎です。都合の良い日だけでも参加してくださいね♪

【問い合わせ・申し込み先】

役場住民福祉課 保健師 TEL 52-0111

へき地巡回診療

（眼科・耳鼻科）のお知らせ

今年も、奈良県立五條病院へき地医療支援部協力による「へき地巡回診療」を行なうこととなりましたのでお知らせします。

眼科・耳鼻科の専門医による診察になります。受診を希望される方は下記の日程で行いますので、直接会場までお越し下さい。

- と き** 平成25年12月13日（金）
受付 9：30～11：30
12：50～14：00

ところ 北和田ふれあいセンター

内 容 眼科と耳鼻科
視力検査・眼底検査・眼科診療
聴力検査・耳鼻科診療
※注 検査のみで治療はありません

料 金 無料

※限られた時間内での診療となりますので、必ず受付時間内にお越しください。

【問い合わせ・申し込み先】

役場住民福祉課 保健師 TEL 52-0111

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

匠 の 聚

なんゆう祭で出店します。

●木のカタリリーづくり (講師:木工/栗生雅史)

紙やすりでみがいてつくるティースプーンやバターナイフ、ジャムスプーン、マドラーなどなど。

ナラ、ウォールナット、サクラ、メープルなどの木から好きなものをえらんでつくれます。

と き 平成25年11月23日 (土)

ところ 大滝ダムサイト

定 員 なし

体験料 300円



●みつろうキャンドルづくり

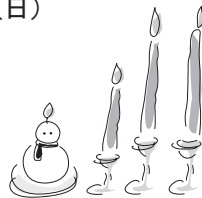
(講師:イラストレーター/小川こころ)

火を使わないのでお子さんでも簡単にかわいいキャンドルが出来ます。

と き 平成25年11月24日 (日)

定 員 30名 (先着)

体験料 1,000円



【問い合わせ先】

《匠 の 聚 TEL 0746-53-2381》

ふるさと市開催日

【11月】 2・3・4・9・10・23・24

※12月から冬期の間はお休みします

【問い合わせ先】

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

森と水の源流館

■吉野川紀の川しらべ隊

第4回「ドングリをしらべよう」

と き 平成25年11月30日 (土)

10:00~15:00

定 員 20名 (応募多数の場合抽選) 小学生～

参 加 費 500円 (無料)

集合場所 樫原神宮
(表参道 一の鳥居前)

() 内は源流人会
会員割引価格になります



【問い合わせ先】

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

達っちゃんクラブ 番外編

★大滝ダム紅葉ハイキング

大滝ダムの見晴台までハイキング。見晴台から眺める山々の紅葉とおたき龍神湖をお楽しみください。

と き 平成25年11月23日 (土)

10:30~14:00

参 加 費 大人 1,000円 (事前予約制)

集合場所 大滝ダムサイト



【問い合わせ先】

《もくもく館 TEL 0746-53-2929》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。
是非ご覧になって下さいね!

QRコードを読み取って

携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう!

<http://blog.livedoor.jp/kawakamimura/>



図書館 だより



今月のオススメ

テーマ「食べる」

「食べる」ことは「生きる」こと。

うれしい時も悲しい時も、そうでない時もお腹は減り、食事をとります。

そして、ほんのひと匙の食べものが、心にしみることもあります。

「お弁当。-アンソロジー-」

阿川佐和子〔ほか〕著 阿部 了 写真
パルコエンタテインメント事業部

記憶のなかのお弁当、だれかを思
うお弁当、ふれあうお弁当…。お弁
当にまつわるエッセイ41篇



「ベーコン」

井上 荒野 著 集英社

死んだ母の恋人が作ったベーコンの
濃厚な味わい。離婚前夜、父が家族の
ために初めて作った水餃子…。「食べる」
という行為を通して様々な関係を描く、
食と性愛にまつわる9つの短編集。



「アーミッシュ料理」

堤 純子 著 未知谷

電気をはじめとする現代文明を吟味、
拒否し、聖書の教えに従ってシンプ
ルな生活を営むキリスト教再洗礼派・ア
ーミッシュの人々。自然の恵みをあます
ところなく活用したレシピを紹介。



図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
11	3	4	5	6	7	8
月	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
	24	25	26	27	28	29
						30

日	月	火	水	木	金	土
12	1	2	3	4	5	6
月	8	9	10	11	12	13
	15	16	17	18	19	20
	22	23	24	25	26	27
	29	30	31			

「食べる」介護がまるごとわかる本

—食事介助の困りごと解決法から正しい口腔
ケアまで、全部教えます
胃ろう造設のその前に介護現場にできること—

菊谷 武 著 メディカ出版

口腔機能の仕組みや嚥下機能の評価
法などを解説し、「食べる」介護にまつ
わるトラブルの状況別解決法を写真や
イラストを交えて紹介。そのほか、口
腔ケアの重要性と具体的な実践法、現
場の疑問に答えるQ&Aも収録。



「きょうのごはん」

加藤 休ミ 作 偕成社

ネコのごはんパトロール。夕方にな
ると、どの家からもいいにおいがして
くるよ。こっちのおうちのご飯は何か
な？ あっちのおうちのご飯は何か
な？ カレーライス、コロッケ、お寿
司…。おいしそうなお飯が次々出て
くる絵本。



◎新しく入った本 図書名／著者名／出版社名

【一般書】とっぴんぱらりの風太郎

明治・妖（あやかし）モダン

小学校入学前にことばの力をつける魔法の本棚

世界の小説大百科—死ぬまでに読むべき1001冊の本

ミナミコアリクイ

【児童書】いのちつづ「みとりびと」1～4

どんぐりむらのどんぐりえん

おによりつよいおよめさん

ふたり

井上よう子 作

万城目 学 著 /文藝春秋

畠中 恵 著 /朝日新聞出版

中島 克治 著 /小学館

ピーター・ボクスオール 編

別宮 貞徳 日本語版監修 /柊風社

松原 卓二 写真・文 /イーストプレス

国森 康弘 写真・文 /農山漁村文化協会

なかやまみわ さく /学研教育出版

吉田 尚令 絵 /岩崎書店

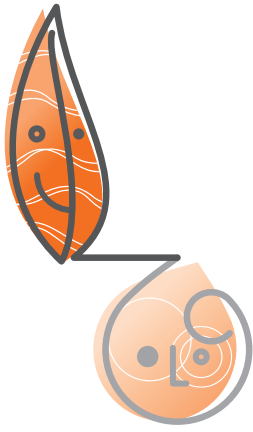
福田 隆浩 著 /思潮社

※11月17日（日）の山幸彦まつりで午前9時より処分雑誌の販売を行います。

荒天による中止の場合は、20日（水）より図書館内にて販売します。

なお、図書館は11月17日（日）は臨時休館となります。

※11月24日（日）は通常通り開館いたします。



森と水の源流館だより

November, 2013 vol.131

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の四十七

「ヒトハナ(一鼻)」連結した筏の全体のこと。ヒトスジ(一筋)ともいう。40～60m位に筏をつないだ筏一つ一つをヒトトコ(一床)という。

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。



10月の水源地の森

10月の吉野川源流―水源地の森は実りの季節を迎えました。アケビ、マタタビ、トチの実など人間の食用になるものもそうですが、イタドリ、クサギ、クズ、ヤマジノホトトギスなど観察できた植物の「実」は実に色々でした。植物が実を付けるのは、次の代を残すためです。今年は渇水の影響もあって、過酷な条件の中を生きていた植物も多かったはずですが、食べておいしい実や、ながめておいしい実もありますが、次の代を残すための営みとして、頑張ってお実を付けた植物たちを観察するのも一つの視点だと思います。

10月の水源地の森



林道沿いに実っていたアケビの実を今年は、サルより早く“収穫”しました。

森と水の源流館では、吉野川源流―水源地の森に隣接する原生林の伐採跡地を「源流学の森」として、元気な森にすべく森づくり活動を進めています。9月、10月と豪雨が続く、現地では林道が土砂に埋まったり、崩壊したり大変な状況となっていました。原生に近い状態で保全されている吉野川源流―水源地の森とはまったく違うひどい荒れ方です。改めて、「自然を一度壊してしまうと



崩壊や土砂崩れで大変な状態になった源流学の森へ続く作業用林道

なかなか元に戻らない」ということを実感します。このような危険な状況が続いたため、10月予定していた関西電力労働組合さんと歌山市民のみなさんによる三之公での森づくり活動は、場所や内容を変更しての活動となってしまいました。しかし、源流の村として、このような状況が生まれる限り、この活動を続けて、森を元気にしていかなければならないと思います。引き続き、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

みんなで考えよう！川上村の環境

その41 <ごみの処理①～5 R・3 Rについて～>

活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

かつての20世紀は「大量生産・大量消費・大量廃棄」が続いていました。

しかし、ごみの排出をできるだけ減らし、排出されたごみはリサイクル活用、不可能なものは適切に処分を、という流れに変わる中で、『5 R』という考え方が生まれました。

では一体、「5 R」とは何なのか？ それは、私たち消費者に関係があるのか？

今月号からは、「ごみの減量化」等についてご紹介します。

1. (R)educe (リデュース) ごみを減らす

2. (R)euse (リユース) 再利用する

3. (R)ecycle (リサイクル) 再資源化する

4. (R)efine (リファイン) 分別する

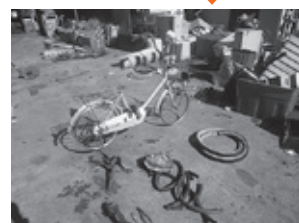
5. (R)epair (リペア) 修理する



分 解 前



分 解 後
(再資源化)



これらをまとめて、「5 R」といいます。

この内、④リファイン（分別）については、川上村では分別収集を実施しており、皆様のご協力により、「ごみの分別」に対する意識は高まっています。

さらに、特に環境にやさしく、消費者が実行しやすい行動として、

①リデュース（減量・縮小） ②リユース（再利用） ③リサイクル（再資源化）
の3つがあり、これらをまとめて「3 R」といいます。

今後は、「ごみを分別して資源化する」だけでなく、

「縮小・再利用などによりごみの量を減らす」行動にも、ご協力をお願いします。

次回以降、具体的な方法をご紹介します。

【問い合わせ先】役場生活環境課

TEL 0746-52-0111

広報かわかみに対するご意見をお待ちしております

広報かわかみでは紙面の充実を図るために、読者の皆様からの意見を募集しています。

皆さんが広報紙に望むことや紹介したいことがございましたら、是非ご連絡ください。

(例えば、〇〇地区にこんなお祭り・催しがあるので、それを紹介してみてもどうか? 〇〇地区にはこんな場所「名所」がある。〇〇で絶好の撮影ポイントがある…など。)

また、広報の表紙に掲載する写真を募集します。こんな写真を使ってみてはどうか? というものがございましたら、一度ご連絡ください。

役場に連絡するのはちょっと……という方はお近くの広報編集委員にお声をかけてください。

広報編集委員のメンバーは次のとおりです。

松本 修 (東川)



村上美彌子 (西河)



民辻 道子 (高原)



浦本 政一 (柏木)



皆様からの多数の御意見をお待ちしております。

広報編集委員会

11月11日～17日は 税を考える週間です

毎年11月11日から11月17日までを、「税を考える週間」とし、税務行政への理解を深めていただくための週間です。

11月と12月は市町村税・県税の 一斉滞納整理強化期間です

11月・12月は、税の公平性を確保し、納税者の信頼を守る為、全市町村と奈良県が一丸となって捜索・差し押さえ・公売等の滞納整理を強化して実施する、「市町村税・県税の一斉滞納整理強化期間」です。

税を考える週間

11月11日(月)～17日(日)

税の役割と税務署の仕事

www.nta.go.jp

国税庁

検索

税 吉野税務署

申告と納税はe-Taxで!

※開始には事前準備が必要です。詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。

催告書

あなたの滞納されている税については、催告してまいりましたが未だに納付されていません。直ちに納付してください。

11月・12月は、税の公平性を確保し、納税者の信頼を守るため、全市町村と県が一丸となって捜索・差し押さえ・公売等の滞納整理を強化して実施する、「市町村税・県税の一斉滞納整理強化期間」です。

このまま納付されない場合は、あなたの財産(預金、給与、不動産、生命保険、自動車等)について、差押え等を実行することがありますので、ご注意ください。

平成25年11月・12月
市町村税・県税の
一斉滞納整理強化期間

○本書と行き違いで納付いただきました際は、あしからずご了承ください。

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

俳句

川上俳句会

藤本安騎生選

特選

拾はずに居れず榎の実落ち出して

辻井 清子 (大滝)

〔評〕昔から在所には大切に守って来た榎の巨樹がのこされて

いた。飢饉の備えであった。作者は落ち出した実を勿体

特選

世は明和屋号は角屋墓洗ふ

住川 準典 (武木)

〔評〕俳句はこの様に何を表現するかをしっかりと焦点を絞ると、

佳い作品になる。江戸中期には、誇りが示されている。

特選

父と子の縁にビールの良夜かな

新子谷生子 (北和田)

〔評〕佳い句である。今年はすばらしい月夜であった。夫と子

息の縁にビールを運び乍ら作者は幸福だ。

佳作

手話交はず瞳いきいき今日の月

上田 一郎 (伯母谷)

幼子の朝の讚美歌爽やかに

前田 景子 (大滝)

明日香吟行

入選

常滑をほとぼしる水枇杷の花

古瀬 和子 (大滝)

芋で拭う明日香の熟し柿

住川 準典 (武木)

たおれ伏す晩稲の残る棚田かな

竹田サダ子 (大滝)

神名備の里を歩いて秋深し

望月 彰美 (迫)

横井戸は今使わず秋みようが

阪本 蓉子 (東川)

旧道は未枯れてをり辻地蔵

新子谷生子 (北和田)

明日香川雄綱女綱に秋の雨

松本 全代 (大滝)

「安全メンテナンスで快適な冬を!」

11月になり肌寒くなってきました。そろそろストーブ等暖房器具を準備しているお宅もあると思いますが、安心して暖房器具を使用する為、事故につながる故障等がないか今一度確認してみましょう。

- ・ストーブ等に付いているホコリを取る。
- ・破損箇所がないか確認する。
- ・焦げ臭いにおいがしたら使用をやめる。
- ・異常燃焼等がある場合は直ぐに使用を中止する。

確かな点検・確認で火災を防ぎ、快適な冬を過ごしてください。



吉野広域行政組合消防本部

TEL 0746-32-1011

I P 0746-39-9107

FAX 0746-32-0130

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料(5期)の納期限は12月2日(月)です。

納期限までに納めましょう。

平成26年2月15日までに口座振替の登録をいただいた方から抽選で「ホテル杉の湯などで使える商品券」があたるキャンペーンを実施しています。この機会に便利な口座振替もご利用ください。

【問い合わせ先】役場住民福祉課 TEL 52・0111

やまぶきホール Xmas 企画

と き 平成25年12月15日 (日)
と ころ やまぶきホール
 開場 13:30
 開演 14:00~
チケット: 高校生以上 1,500円 (当日券のみ)
 中学生以下 無料
 全席自由
内 容 「Xmas 爆笑ものまねライブ」
 出演『坂本冬休み』
 ゲスト『立山センター・オーバー』



【問い合わせ先】川上村教育委員会
 TEL 52-0144



いのこし 猪腰 悠泰 (東川)
 (平成23年11月18日生まれ・2歳)

いつもニコニコ、お外が大好き、食べるのも大好き、怒られてもめげない、たくましい我が家の次男坊。まだ、かわいさの時期ですが、いよいよ2歳に入ります。
 成長を楽しみつつ、見守っていこうと思いますので、皆さんよろしくお願います。
 ※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。

お誕生日おめでとう！
 「まあるいお誕生日おめでとう」

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの草花



ムクゲ (木槿)

中国原産の落葉低木。庭園、公園の花木として観賞用によく植栽され、多数の品種がある。樹皮の繊維はじょうぶで、製紙原料に利用されることもある。花期は7~10月。早朝に開花し、夕方にはしぼんでしまう「一日花」で、人の世の短い栄華のはかなさに例え、「槿花一朝の夢」の言葉がある。若芽は食用にもなる。白花の蕾を乾燥させて、胃腸炎、腸出血、下痢、嘔吐に用いられる。
 川上村では、あきつの小野スポーツ公園の入口、音無川沿いなどにまとまって植栽されている。

村の人口

10月31日現在

人口総数 1,647 人 (+1 人)
 男 782 人 (-1 人)
 女 865 人 (+2 人)
 世帯数 865世帯 (-2 世帯)

10月中の異動

転入 5 人 転出 5 人
 出生 1 人 死亡 0 人

瀬戸 富江

10月26日 93歳

おくやみ (敬称略)

10万円 下井 十世之 (人知)
 亡き母の供養として

社会福祉協議会へ次の方から
 善意が寄せられました(敬称略)

2014年県民手帳の
 販売開始

ご購入は、役場または取扱店
 でお求めください。

価格 500円
 色 黒・すほう色

【問い合わせ先】

役場総務税務課
 TEL 52-0111